

あなたの思いを「アベ9条改憲NO!3000万署名」へ

憲法を変えて 「戦争する自衛隊」にして よいのでしょうか?

「改憲、やるなら今」と、安倍首相はいま開かれている通常国会で、日本国憲法を変えるための国会発議をねらっています。国会で改憲勢力が多数を占めている今のうちに、憲法を変えてしまおうというのです。

「アベ改憲」で何がわるのでしょうか？
憲法を変えてよいのでしょうか？



「9条に自衛隊を書きこむだけ。何も変わらない」(安倍首相)と言うけれど… 実は「戦争する国」へまっしぐら

■9条が壊される

憲法9条に新たに3項をつくり、「自衛隊」を明記するとどうなるでしょうか？憲法は9条1項で「二度と戦争しない」、9条2項で「戦力はもたない」と決めました。9条に3項を作れば、後からできた3項が優先され、9条2項が死文化される恐れがあります。

■「殺し、殺される自衛隊」に

海外の武力行使を制限する9条2項の歯止めがなくなれば、自衛隊は「米軍などと一緒に海外の軍事行動」に参加することに。災害救助で頑張る自衛隊員を戦場に送り、「命の危険」にさらしてよいのでしょうか。

■「戦争する国」にまっしぐら

軍事予算は過去最高の5兆2千億円。福祉や教育予算はバツサリ削減。戦争には莫大なカネが必要です。研究・教育も軍事優先、民主主義や基本的人権も制限。9条破壊=「戦争する国への道」を許してはなりません。

武力で平和はつukれない 北朝鮮問題の解決は対話こそ

■絶対に戦争を起こしてはダメ!

北朝鮮の軍事的挑発、許されません。しかし武力で解決できるのでしょうか。武力行使には報復攻撃も、大惨事を招き、核戦争に発展する危険性もあります。何より東アジアで戦争を起こしてはなりません。

■9条を生かした対話と外交こそ解決の道

「対話は意味がない」と軍事的圧力一辺倒の安倍首相の対応は世界でも孤立、事態を深刻化させています。「国際紛争は、武力ではなく話し合いで解決」、憲法9条こそ、平和と安全を守る最も現実的な道です。

■北朝鮮にも米国にも核兵器禁止を迫ろう

昨年7月、国連の圧倒的多数で核兵器禁止条約が採択されました。核兵器の生産・保有・実験・使用、威嚇も禁止。まさに憲法9条の具体化です。日本もこの条約に調印し、憲法9条を生かして、北朝鮮にも米国にも「核兵器を捨てよう」と強く迫ること。これこそ被爆地ヒロシマの願いです。

